

平成30年度

いばらきがん患者トータルサポート事業

茨城県では、がんに罹患した後も安心して暮らすことができる社会の実現をめざし、「いばらきがん患者トータルサポート事業」を実施しています。(公益社団法人茨城県看護協会へ委託)

ウィッグ・乳房補整具の購入費用の補助

社会参加サポート事業補助金

治療に伴う脱毛等により就労を含めた社会参加に支障が生じるがん患者を支援します。

- 対象者 茨城県内に住所を有し、がんの治療(化学療法、放射線療法等)を受けた方または現に受けている方、乳がん等の治療(手術療法等)を受けた方。
- 補助対象 ウィッグ(全頭用かつらに限る)、乳房補整具(補整下着等)
- 補助内容 購入経費の2分の1を補助(補助上限額2万円)

福祉用具の購入費用等の補助

若年患者療養生活サポート事業補助金

介護保険制度等の公的支援制度の対象とならない20～39歳の若年がん患者の療養生活を支援します。

- 対象者 茨城県内に住所を有する20歳以上39歳未満の方で、がんの治療を受けた方または現に受けている方。
- 補助対象 介護保険の対象となる福祉用具(平成30年4月～平成31年3月31日の間に購入したものまたは貸与を受けたもの)
- 補助内容 購入または貸与を受ける経費の2分の1を補助(補助上限額2万円)

問合せ 詳細

公益社団法人茨城県看護協会「いばらき みんなのがん相談室」

☎029-222-1219、ホームページ(<https://www.ina.or.jp/>)、メール(ibagan@ina.or.jp)

受付時間 平日午前9時～午後4時



みほ文芸



正調俚謡 日和吟社題「名・月」一字以上詠み込み有季無季随意

移り行く世に変わらぬものは月の青さと母の愛

ポスト開けば八月分の額に驚く電気代

そっと寄り添う二人の仲を雲の袖から覗く月

読むもむつかし子供の名前太郎、花子がなつかしい

汗を流しに露天に急ぐ月がお先に一人じめ

願う幸せ名前に込めて親子三代宮参り

母の背中にゆられて聴いた月の砂漠が子守歌

地位も名誉もお金もいらぬ情けひとすじポランテイア

仕舞い込んでた私の日々の過去の歳月セピア色

空を仰いで母の名呼べばどこか懐かし丸い月

霞浦に月冴え水面を照らす揺れるさざ波銀の道

遙か戦地の夫から手紙生まれ来る子供の名前あり

勝つも負けるも球児の涙猛暑ふっ飛ぶ名勝負

アジア大会希望の星が若さ爆発名も光る

昼は真夏日見上げる月に風は涼やか夜半の秋

心洗われ悩みを癒す光清らか星月夜

長い月日を苦業を共に笑顔見合わず顔と顔

澄んだ夜空に名月見上げ忘れたころにささやいた

九月の俳句(題 当季雑詠)

初秋刀魚添へる酢橘に旨味増す

汐風の駅に下りたつうきぶくろ

祈りの日身に沁む暑さ原爆忌

防災日夫婦喧嘩の烈火も消され

朝刊を起きぬけに取る露の庭

そっと入る女体に揺るる出湯の月

虫の音と夫の寝息で眠る夜

いかづちや人の心の裏表

母の影呼べば夢なり秋彼岸

器量よし艶よし婆の秋の茄子

映画館出れば現世天の川

辿り着く暑さ寒さも彼岸まで

篠原美千代

山崎笑子

飯塚筑風

高橋一步

塚本夏雲

沼寄朋香

石戸律華

増尾青蓮

関根秀子

小池きよし

小蘭江久美

長谷川悦子

田島草実

上野八千代

門脇悠美

伊藤葉子

武田かずお

木村幸子

(五十音順)

青野安佐子

石毛多み子

海道民子

木澤はしめ

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

長田敏笑

松葉よしの

松本秀子

宮崎きみ枝

矢原はつひ